

## 船舶事故等調査報告書

平成21年7月30日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第128号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年3月10日 09時30分ごろ	
発生場所	高知県宿毛湾港	
事故等調査の経過	平成21年5月12日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 油送船 第二泰永丸<sup>たいえい</sup>、99トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 131509、坂口海運有限会社</p>	
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底に凹損	
事故等の経過	本船は、宿毛湾港において重油の揚荷を終え、船首約0.6m、船尾約2.4mの喫水で離岸作業中に岸壁近くの浅所に接近し、平成21年3月10日09時30分ごろ、船底に衝撃を受けた。	
気象・海象	<p>気象：平穏、視界 良好</p> <p>海象：平穏、潮汐 下げ潮中央期</p>	
分析	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	気象・海象の関与	なし
	判明した事項の解析	本船は、離岸作業中、岸壁付近の水深に対する確認を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が離岸作業中、岸壁付近の水深に対する確認を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	